

平成27年度大南地区上空付近航空機騒音測定

大南地区上空付近を飛行する航空機の騒音の実態を把握するため、大南地区学習等供用施設屋上に航空機騒音測定機を設置し、年2回(14日間)、航空機騒音の測定を行っています。

航空機騒音測定結果

測定月日	※ Lden (dB)	最大値 (dB)	騒音発生回数
7月28日	46.0	77.9	19
7月29日	50.8	81.0	46
7月30日	45.7	77.7	16
7月31日	46.5	76.6	18
8月1日	48.3	76.9	10
8月2日	33.3	69.1	2
8月3日	46.9	76.2	19
9月17日	24.8	67.0	1
9月18日	39.6	73.5	6
9月19日	42.3	75.1	16
9月20日	34.2	69.8	2
9月21日	38.8	75.7	3
9月22日	31.9	70.1	1
9月23日	42.0	70.5	4
合計			163
平均値	44.7		11.6

※ Lden(エルデン)とは、時間帯補正等価騒音レベルのことをいいます。単位はdB。最大騒音値を評価するWECPNLと異なり、1機ごとの航空機の騒音の聞こえ始まりから終わりまで、人が受ける騒音のエネルギーを評価するものです。また、旧環境基準のWECPNLでは、評価の対象とならなかった定常的な航空機騒音(エンジンテスト、滑走路への移動音等)も測定・評価することとなっています。